

☆ ボランティアさんの一言 ☆

冬の夜空は明るい星が多く空気も澄んでいるので星座を見つけるには絶好のシーズンです。中でも有名で目立つ星座と言えばオリオン座でしょう。1等星が2個、2等星が5個もある贅沢な星座で、星座の中央に2等星が3個並んだ「三つ星」があるのが目印です。午後8時頃に南の空を見るときっと見つかるはず。そして「三つ星」の南にはオリオン大星雲があります。きれいな星雲なのでぜひ天文台の望遠鏡で観察してみてください。



【専用の機材で撮影した『オリオン大星雲』】

(Kさんより)

開館時間：15：00～20：30（2月中は時短営業となります）

☆ 2月の見頃の時間は18:00以降です ☆

↓ 当日の天候はWeb、またはFacebook・Twitterにて ↓



Web



Facebook



Twitter



Instagram

#くらぶちこども天文台



くらぶちこども天文台
KURABUCHI KODOMO OBSERVATORY

〒370-3403 群馬県高崎市倉渕町水沼2930番 TEL：027-386-6837

※ お天気などご不安な点ありましたらお気軽にお電話ください ※

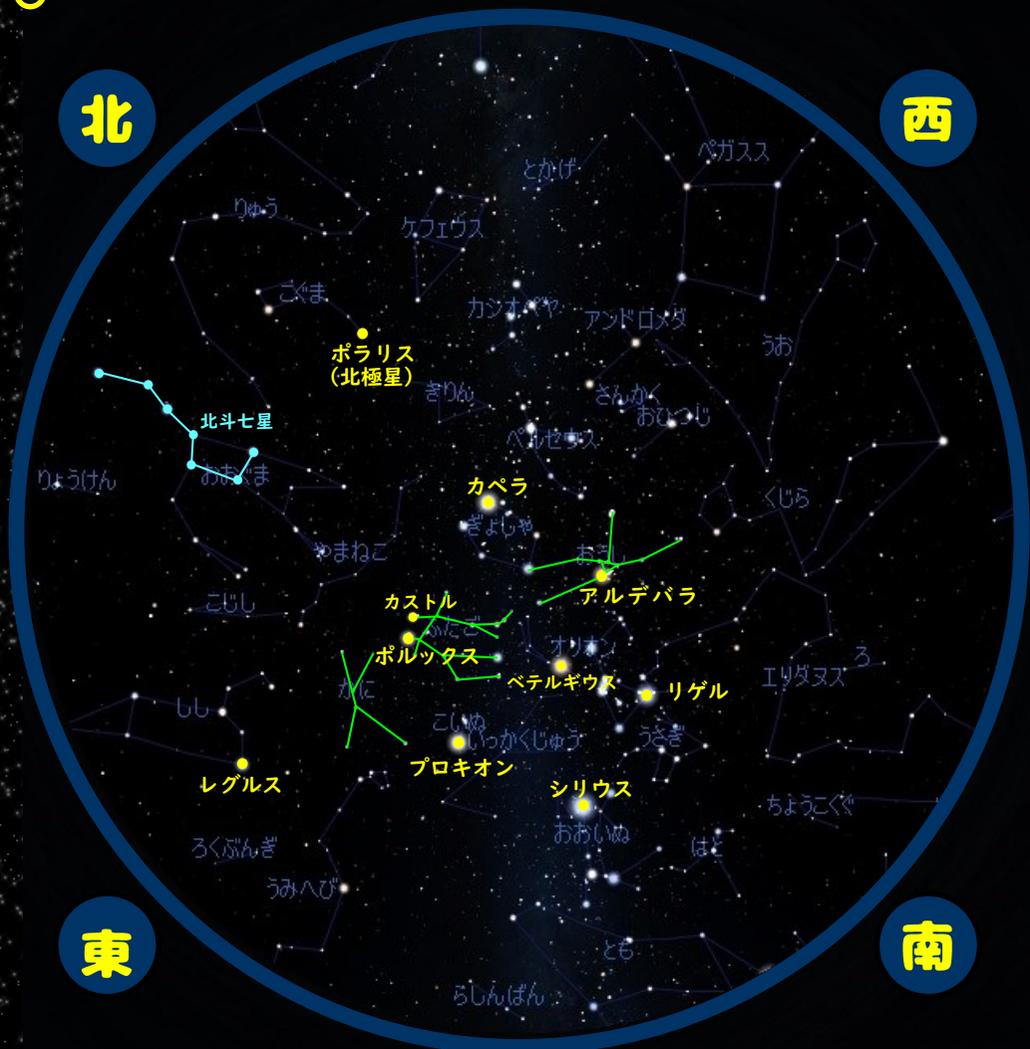
くらぶちこども天文台

2021★2月の星空

さむ きび がつ
寒さが厳しい2月がやってきました。です
あか ほしほし あつ ふゆ
が、明るい星々が集まる『冬のダイヤモンド』
そら たか ばしょ かがや あっかん ほしぞらたいけん
が空の高い場所で輝き、圧巻の星空体験ができ
ごうか きせつ まちなか み
る、豪華な季節なのです。街中でも見つけられ
あか ほし おお てんもんだい
る明るい星が多いので、くらぶちこども天文台
かんそく あと うち にわ
で観測した後は、ぜひ、お家のベランダやお庭
さいはっけん
で再発見してみてください！



今月の星座



誕生星座は、【おうし座】【ふたご座】【かに座】が見頃です。北を示す【おおぐま座】の『北斗七星』が良く観えるようになっていくので、見慣れた北側もじっくり観察すると、季節の移り変わりを実感できますよ！遅い時間に【しし座】が観え始めたら春の気配です。

星空トピックス『双眼鏡のススメ』

両目で覗ける双眼鏡は気軽にできる天体観測の方法としてとってもおすすめです。月などは探しやすい、普段よりもっと間近に観えるので、入門にもバッチリ。今回は市街地でも見つけやすい『冬のダイヤモンド』周辺のおすすめスポットをご紹介します！

【M36・M37・M38】
おうし座の右角の先、ぎよしゃ座の五角形の中に散在している星団。双眼鏡なら3つまとめて視野に入ること。約4000光年先。

【プレアデス星団】
肉眼でも星の集まりとして目立つ。青白く美しい星団で、双眼鏡を使うと全体をハッキリととらえられる。約450光年先。別名『すばる』

【ヒヤデス星団】
アルデバランの近く、おうしの顔の辺りに散らばる星の集まり。地球から近いので大きく広がって観える。約150光年先。

【M35】
ふたご座の兄、カストルのつま先辺りにある散開星団。天の川の中にあるので背景にもたくさんの星が観える。約2800光年先。

【オリオン大星雲】
“三星”の下にある“小三星”の真ん中辺りに観える星が生まれる場所。条件が良ければモヤっとした雲のようなガスが観える。約1600光年先。

【天の川】
“冬のダイヤモンド”・“冬の大きな三角形”の内側には天の川が流れています。夏と違って薄いので、肉眼で観測しづらいますが、双眼鏡を向けてみると多くの星を眺めることができます。もしかしたら新しい発見があるかも！天体を探さずことなく簡単に観れるのでオススメ。

【M41】
シリウスの南側にある散開星団。シリウスの明るさにくらべると負けてしましますが、星の集まりを楽しめるポイントです。キラキラと輝くシリウスにも注目！

くらぶちこども天文台で撮影したものを合成